

患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025 年 4 月 21 日

千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科

千葉大学医学部附属病院呼吸器内科では肺移植術前後におけるリハビリテーションの経過と就労状況に関する観察研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2016 年 4 月 1 日から 2025 年 4 月 1 日までに肺移植適応評価を受け、肺移植術前または術後でリハビリテーション介入に参加している（または参加した）方

1. 研究課題名

「肺移植術前後における呼吸リハビリテーションの治療経過が就労可否に及ぼす因子の調査」

2. 研究期間

承認日～2030 年 3 月 31 日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究の目的は、肺移植患者のリハビリテーションの経過と就労状況を後方視的に調査してその特徴を明らかにすることです。肺移植後に就労した患者さんは生存率、生活の質、精神衛生の向上などよりよい転帰を辿りやすいことが報告されています。肺移植後の患者さんの就労状況と下記の情報との関係を調査し、就労を困難にする因子について明らかにすることができれば、肺移植手術後の社会復帰を見据えたリハビリテーションプログラムの確立、さらには当院の肺移植チームとしてできる支援体制の構築に役立つことが期待されます。情報収集の方法は、診療記録より後方視的に調査させていただきます。

4. 研究に用いる情報の種類

診療記録より、以下の臨床情報を収集させていただきます。

患者属性（年齢、性別、BMI、教育歴、家族歴）、肺移植評価での身体機能（膝伸展筋力、脊柱起立筋、吸気筋、片脚立位時間、作業遂行評価、パフォーマンスステータス、6 分間歩行負荷試

験）・日常生活および生活の質の評価、術前の活動度、身体活動量、就労状況（業種内容、退職の有無、就労時期）、生理学的所見〔血液検査、血液ガス検査、呼吸機能、レントゲン・CT・MRI等の画像検査など〕の結果です。

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 大鳥精司

研究責任者：千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科 助教 川崎剛

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部の個別機能評価室の鍵のかかるキャビネットで保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。ただし、同意撤回を受ける前に収集した情報や、当該研究対象者のデータを含む解析を実施済みの場合には当該研究対象者のデータは削除できない場合もある。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

呼吸器内科 助教 川崎 剛

043（222）7171 内線5471